



規制改革推進会議

医療・介護ワーキング・グループ向け

電子カルテデータの標準化に関して

2022年2月24日

リアルワールドデータ株式会社



企業理念 私のデータが未来の誰かを救う

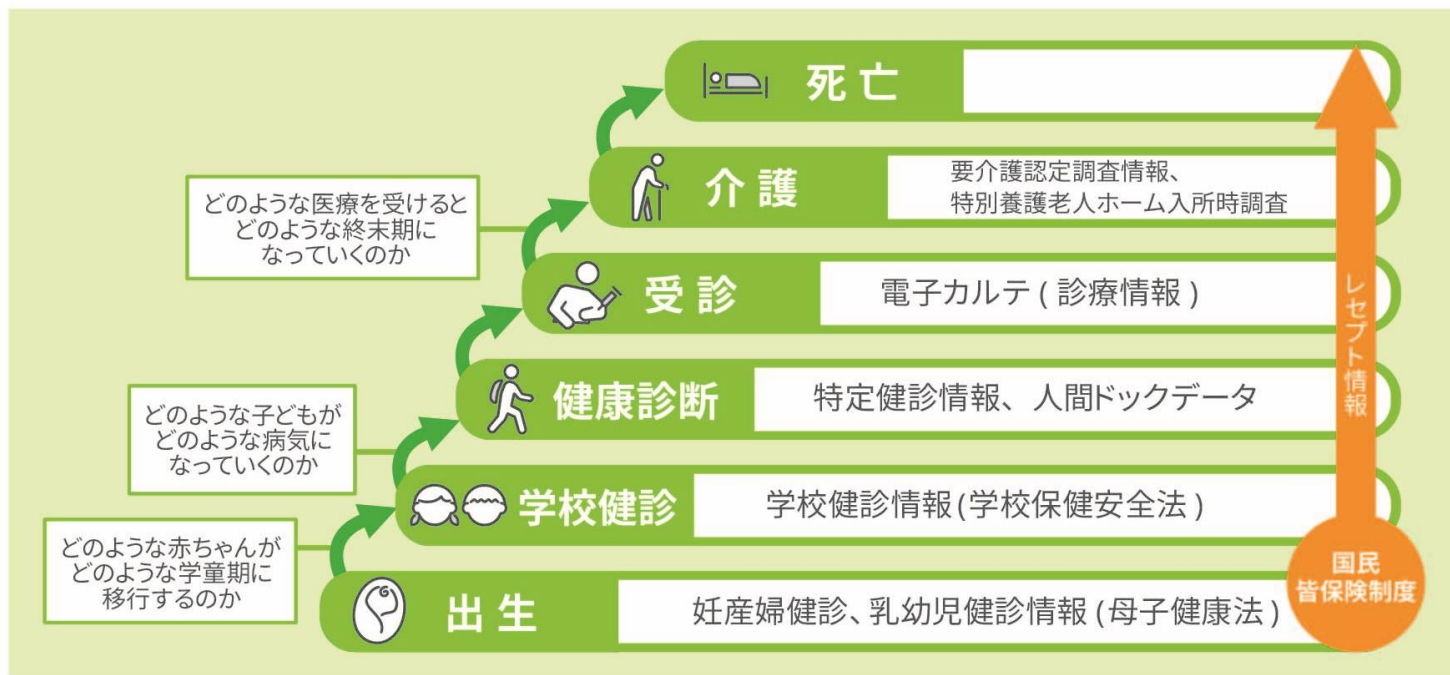
Our Mission

My data for our future

ライフコースデータの完成を目指して

RWD社は、日本における「ライフコースデータ(※)」の完成と、健診や医療情報を予防医療や医療の評価に役立てられる未来を目指しています。

※ライフコースデータ…個人の健康・医療の生涯史



分析・活用例

- ・過去の診断結果をもとにした適切な治療を受けられる
- ・地方の病院でも全国の診療データを参照できる
- ・医薬品の開発
- ・難病の予測
- ・将来の健康予測
- ・医療の評価

電子カルテにおける検査値データの非構造化状態の状況

電子カルテにおけるデータは、ベンダー企業・システムバージョン・医療機関ごとに異なるデータ形式となっている。

「医療の質向上」に向けた、薬剤や治療の効果、副作用などを医療機関を跨いで大規模に解析を行う上では、標準的な形式にデータ整備を行うプロセスが必要となる為、相応の時間・労力・費用がかかる。

標準化前

・蛋白定性-尿	・蛋白定性-尿
・この値が?	・この値が?
・尿蛋白定性	・尿蛋白定性
・蛋白定性-尿	・蛋白定性-尿
・この値が?	・この値が?
・尿蛋白定性	・尿蛋白定性
・蛋白定性-尿	・蛋白定性-尿
・この値が?	・この値が?
・尿蛋白定性	・尿蛋白定性

-, -, (-, (-), (-), (-), (++) , (+2), (2+), (2+), (2+), ++, 2+, (+++), (+3), (3+), (3+), (3+), (+++, 3+, (+4), (4+), (4+), 4+, 4+, 4+, 4+, -, -, (-, (-), (-), (-), (++) , (+2), (2+), (2 +), (2+), ++, 2+, (+++), (+3), (3+), (3+), (3+), (+++, 3+, (+4), (4+), (4+), 4+, 4+, 4+, 4+ ,
-, -, (-, (-), (-), (-), (++) , (+2), (2+), (2+), (2+), ++, 2+, (+++), (+3), (3+), (3+), (3+), (+++, 3+, (+4), (4+), (4+), 4+, 4+, 4+, 4+ ,



標準化後

尿蛋白定性	(-)
尿蛋白定性	(±)
尿蛋白定性	(1+)
尿蛋白定性	(2+)
尿蛋白定性	(3+)
尿蛋白定性	(4+)

標準規格の実装(HL7 FHIR等)を行う上で想定される主な課題

- 各種関係者間での目的・進め方などの共通理解化が図れるかどうか。
- 医療機関側の負荷(システム変更、新たな運用の円滑化等)を軽減できるか。
- 標準規格化の費用を誰が負担するか。(下図ご参照) 等

【関係する利害関係者】 受益者をどう整理し、誰が費用を負担するか。

